

平成 21 年度第 2 回尼崎市食育推進会議  
議事録【要 旨】

開催日時	平成 21 年 8 月 28 日（金） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
開催場所	尼崎市立すこやかプラザ 多目的ホールB室
出席状況	尼崎市食育推進会議委員 14 名（欠席委員 1 名）
傍聴者	1 名
会議次第	1 開会 2 委員の変更について 3 尼崎市食育推進計画の策定について 議題 1 尼崎市食育推進計画にかかるアンケート結果について 議題 2 尼崎市食育推進計画の体系について 議題 3 尼崎市食育推進計画の骨子について 4 尼崎市食育推進計画にかかる今後のスケジュールと進め方について 5 閉会
事務局	健康福祉局参与（保健衛生担当） 拡大事務局：女性・消費生活課、保育課、農政課、学校教育室（学校教育担当、学校保健担当） 事務局：健康福祉局健康増進課

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 の 要 旨
会長	議事 1 会長より開会挨拶
事務局	議事 2 委員の変更について事務局より説明 委員の変更があったので報告する。人事異動に伴い、コープこうべ第 1 地区本部長、藤波透さまを委員としてご推薦いただいたので報告する。
事務局	本日の委員の出席状況について報告する。現在の出席委員は 14 名。尼崎市食育推進会議設置要綱第 7 条に定める定数となっているので、会議は成立する。なお、本日の傍聴希望者は 1 人。
事務局	議事 3 尼崎市食育推進計画の策定について 議題 1 尼崎市食育推進計画にかかわるアンケート結果について 【資料】尼崎市食育推進にかかるアンケート調査結果 【資料】各課の取組みとアンケート調査結果から見える重点課題（案） 事務局より説明

	(質疑応答なし)
事務局	<p>議題2 尼崎市食育推進計画の体系について</p> <p>【資料】尼崎市食育推進計画の体系(案)について事務局より説明</p>
委員	<p>体系(案)にある「めざす姿」は理解できるが、「今後の施策展開」の内容についてはもっと細分化する必要がある。また、食育を推進するなか、「普及啓発を進めます」という表現だけでいいのか。施策内容を検証し、不備な点については、次の施策につなげるなど、課題を持って取り組むべきだと考える。</p>
事務局	<p>「今後の施策展開」の内容については、関係各課における現在の取り組み、今後可能な取り組みを整理した内容となっており、具体的な取り組み内容については、達成目標を念頭においた計画として検討する必要があると考えている。この体系(案)をベースに、一緒にできる取り組みや必要な視点などについて意見を出してほしい。</p>
委員	<p>「現状と課題」が明記されているが、具体的にどうするか、市民一人ひとりが自分の課題として受け止めるためにはどうしたらよいか。</p>
委員	<p>市民にどのように計画内容が伝わり、情報として入ってくるのかのイメージがわからない。</p>
委員	<p>アンケート結果報告から、今後は家庭だけではなく教育でやっていかなければならないと感じた。</p> <p>「施策の領域：学校、幼稚園、保育所における食育の推進」の「今後の施策展開」に「給食内容の充実」とある。以前、消費生活協会で学校給食の米飯給食導入に関するアンケートを取ったところ、もっと米を食べたいという回答が多くあった。いま尼崎市の米飯給食は2.8回くらいだろうか？兵庫県は平成23年までに週3回以上が目標であり、その水準に達することを望む。学校給食の食べ残しの問題も考えなくてはならない。</p> <p>「施策の領域：食の安全・安心確保」の「今後の施策展開」に「食の安全・安心に関する情報の共有および情報の提供」とある。消費生活相談はここに入るのか。</p>
事務局	<p>消費生活相談に寄せられる食に関する相談はそれほど多くないが、説明や専門の窓口の案内など対応している。</p>
委員	<p>消費生活センターで、食育を啓発することは難しいのでは？</p>
事務局	<p>消費生活センターは、相談業務と啓発業務をおこなっており、広く消費生活一般を取り扱っている。これまでも食をテーマに年に数回程度ではあるが取り組んでいる。</p>
事務局	<p>体系(案)は尼崎市「食育」に関する意識調査と行政の取り組み内容から整理し、方向性を示したものである。関係団体等で取り組まれている内容や、</p>

	<p>あるいはもう少し違った視点ですべき内容、継続して取り組む必要性のある内容等、意見をいただきたい。</p>
会長	<p>計画の体系について、委員の立場から取り組みや展開などに対する意見はないか。</p>
委員	<p>私は大学で講義を行っているが、子どもへの食育活動によって、保護者が家庭での食事を変えるきっかけになったということも聞く。学校、幼稚園、保育所の教育現場では、かなり食育が進んでいると感じている。</p> <p>ただ、アンケート結果報告にもあるように、「食育」への関心はあるが忙しくてできないという人も多く、一般市民にどのように進めるかが今後の課題だろう。食育は、健康な生活を送ることが最終目標であり、そのために食事を考えることにつながると思う。</p> <p>また、アンケート結果報告からも学年が上がるにつれて朝ごはんを食べる子どもが少なくなっている。寝る時間が遅くなっているのが原因しているのではないか。早寝早起き、睡眠時間の指導が必要となるが、現実的には難しい問題であると思う。</p>
委員	<p>私は健康づくり推進員として、地域において、市民の健康づくりをお手伝いしている。生活習慣病予防のための食事など、多くの方に健康づくりを広められればと思っている。「施策の領域：食育推進運動の展開」の「今後の施策展開」に「健康づくり推進員の養成」がある。今後も養成が進むことを願う。</p>
委員	<p>兵庫県の私立、公立の幼稚園では共同で2年に1度カルタを作成し、今年度は食育カルタを作成した。「みんなで食べるとおいしいね」をテーマに、マナーや行事食等々の内容が盛り込まれている。</p> <p>幼稚園では早くから食育に取り組んでおり、栽培収穫や保護者向けの講演会等も開いている。洋食はつくるが、和食をつくらないという保護者も多く、親子ともに食に関する指導の必要性を感じている。特に、伝統食、郷土料理、行事食、和食などについて指導していきたい。</p> <p>幼稚園のなかには、誕生日を赤飯で祝うところもある。食育に熱心に取り組む方々と交流するなかで学んでいきたい。</p>
委員	<p>保育所では、以前から食をととても大切に考えている。昼食、おやつに季節の食材を使うことを心掛け、また、「いただきます」「ごちそうさま」というあいさつをととても大事にしている。園庭での野菜の栽培や収穫、調理なども行っている。</p> <p>家庭や地域への啓発紙の配布、食材の描画や粘土製作、遠足時のお弁当指導なども行っており、保育計画のなかに「食育」を入れていこうとしている。</p>
会長	<p>時間の関係上、その他意見についてはヒアリングシートで提出願う。</p> <p>また、計画の体系については理解を得られたと考える。</p>

事務局	<p>議題3 尼崎市食育推進計画の骨子について</p> <p>【資料】尼崎市食育推進計画（骨子素案）について事務局より説明</p>
委員	<p>「食を取り巻く尼崎の現状」に「現況」「アンケート調査結果(要旨)」「現状と課題」「重点課題」と柱立てされているが、「現況」にはどのような項目を考えているのか知りたい。</p>
事務局	<p>食に関する市の状況を把握できるよう、人口動態や衛生統計的なデータなど、尼崎市の健康状態や生活状態などがイメージできるデータを出したいと考える。盛り込むべきデータについて意見があれば出してほしい。</p>
委員	<p>2千人程度のアンケート結果回答からすべてを判断するよりも、より客観的なデータがあればそのほうがいいのではないかと思ったため意見した。</p>
委員	<p>体系(案)の「現状と課題」に「生産者と消費者の双方のニーズのズレ」とあるが、これはアンケートのどの部分に出ているのか。</p>
事務局	<p>これは各関係課の取り組みから出てきた課題である。</p>
委員	<p>尼崎市は近郊農業で、生産者は消費者のニーズをつかもうと努力しており、生産量は消費者のニーズを端的にあらわしていると考えます。地産地消は、かなり実践されているのではないかと。</p>
事務局	<p>アンケート結果報告(27ページ)によると、地産地消の認知状況において、中学生の7割以上が地産地消を全く知らないという結果が出ている。地産地消の認知度が低いからといって、ニーズが把握されていないわけではないが、このような側面を踏まえた課題として、表現の工夫や取り組みの工夫が必要であると感じている。</p>
委員	<p>「食育推進の基本方針」にある「基本理念：(例)『おいしいな』のことばかけ『ありがとう』のこころづかい 一日のはじまり『あさごはん』」ではなく、生活の1シーンとしてイメージできるよう「一緒に食べたらいいね。つくってくれてありがとう 一日のはじまり『あさごはん』」という表現がよいのではないかと。例にある「こころづかい」「ことばかけ」という言葉は、表現が古いように感じる。</p>
委員	<p>事務局の説明でもあったように、基本理念は計画の一番大事な部分である。基本理念の例示されているキャッチフレーズは、食育推進会議において決められたものなのか。それならばいいと思うのだが。</p>
事務局	<p>アンケート調査を踏まえ、課題が明らかになった段階で、計画が目指すものを会議で共通認識した上で「基本理念」について議論するのが本来の流れだと思う。しかし、スケジュールが非常にタイトであり、アンケート実施及び結果報告と同時に骨子素案を検討するなかで、みなさんに議論していただきやすいよう、基本理念として事務局で例として提示した。</p> <p>(例)「『食』を味わい、楽しむ」「『食』を大切に思う心を育てる」「『規則正しい食習慣』を身につける」という「食育の目標」を踏まえ、一日の生活は朝ごはんを食べることから始まるという意味で、例示として庁内検討会</p>

	<p>議にも諮り提案した。</p> <p>例示した基本理念は、キャッチフレーズのような話し言葉であるが、参考資料（他市の基本理念）にもあるように、きちんとした硬い表現もある。表現方法も含め、基本理念に対する考え、意見をいただきたい。</p>
委員	<p>例示としてではなく、今の説明に基いて事務局側（案）として出されているならば、これを元に検討しようと思うが。</p>
事務局	<p>案というほどのレベルではないので、例として提案した。</p>
会長	<p>時間の関係上、ヒアリングシートで意見を出してほしい。次回までに事務局で整理し、みなさんの意見を盛り込んだものを計画素案として検討するというのでどうか。</p>
事務局	<p>そのようにお願いします。ヒアリングシートを配布するので、期日までに提出いただきたい。</p>
事務局	<p>議事 4 尼崎市食育推進計画にかかる今後のスケジュールと進め方について事務局より説明</p>
会長	<p>食育推進会議については、10月中旬から下旬、場所、時間は後日連絡する。本日の第2回尼崎市食育推進計画会議を終了する。</p>
会長	<p>閉会挨拶</p>